

第2回京都府自殺対策推進協議会

1 日時・場所

令和3年1月19日(火) 午後4時～午後5時30分
京都ガーデンパレス「桜」(2階)

2 出席者

(1) 委員 (24名中17名)

ア 会場 (2名)

河瀬会長、浅井委員

イ オンライン (ZOOM) (15名)

三木会長代理、黒川委員、西村委員、武田委員、石垣委員、廣岡委員、小林委員、竹本委員、石倉委員、尾角委員、鳥井委員、石川委員、波床委員、田村委員、高田委員

(2) 京都府

神田地域福祉推進課長、佐藤地域福祉推進課参事ほか

※ZOOMによる傍聴者1名あり

3 会議の内容及び委員の主な意見等 (○=意見、●=質問等)

(1) あいさつ

(2) パブリックコメントの結果について

意見等なし

(3) 第2次京都府自殺対策推進計画最終(案)について

ア コロナ禍における若者の自殺対策

○ コロナ禍における自殺対策として、若者に係るものも計画事項としてあげておくべきではないか。

イ 出前授業に係る数値目標等

- 出前授業に係る数値目標として、毎年度25件としているが、毎年拡充することを目指すべきではないか。
- アンケートを行うなどの施策評価が必要ではないか。

ウ インターネット広告による相談窓口の周知

- インターネット広告はどこをターゲットしているのか。
- 相談窓口を知らせるだけでなく、メッセージや施策の打ち出しも行ってはどうか。

エ 令和2年における自殺者数の付記

○ コロナ禍で令和2年の自殺者数は増加に転じる見込みであることから、推計値でも良いので、令和2年の自殺者数を付記しておくべきではないか。

オ 民間団体の人材確保等の支援

○ 財政的支援を行うことが明確となっていないので、この点を明確にしておくべきではないか。

(4) 現行計画に基づく自殺対策の実施状況について

資料配付のみ